

とんがらし通信

今年も笑顔いっぱいので
1年になりますように☆彡

No.2/61

～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・すてーじ
- ・活動紹介（サーカス、女子会ランチほか）
- ・Close-up!
- ・職員コラム ほか

仙台つどいの家編集室
発行責任者 山口 収
発行日 2023年1月25日
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752
E-mail sendai@tsudoinoie.or.jp
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



奈津子さんの遺してくれたもの の巻

.....
 こういう文章をまた書かなくてははいけないのは本当に哀しいです。さんしょグループの早川奈津子さんが11月21日に逝去されました。今年度に入り夏前くらいから発熱を繰り返すようになり、誤嚥性肺炎の診断で二度の入院。10月末には退院し、ヘルパーや訪看を利用しながらご家族とゆっくり過ごすことができていました。いつも元気な奈津子さんでしたので、きっとまた体力を回復して仙台つどいの家に戻ってきてくれるものと信じていましたので、利用者さんも職員も大きなショックを受けています。享年47。早すぎるお別れでした。。

奈津子さんが仙台つどいの家に通い始めたのは、平成5年に法人ひとつ目の認可施設としてオープンした時からです。缶回収や日々のお散歩などの活動で、バザーや夏祭りなどのイベントで、地域の人たちと仙台つどいの家を繋いでくれたのは、奈津子さんをはじめとする初期の利用者さんたちです。『シヨパン』という活動で車いすのテーブルに置いたキーボードを上手に鳴らす奈津子さん。『スイミー』という活動では、職員に全身を委ねて仰向けにプールに浮かぶ奈津子さんの姿を懐かしく思い出します。。

ここ数年の奈津子さんは、大好きな『食べること』を通してたくさんの人たちに向けて主体的に発信をしてくれました。職員と一緒に立てる個別支援計画の短期目標は当初、『美味しい食べ物とお気に入りのお店を見つける』となっていました。この目標を実現させるためにさまざまな情報を集め、他の利用者さんや職員たちといろいろな場所に出かけました。女川に海鮮丼を食べに行ったり、秋保温泉でお風呂とお食事を堪能したり。そうそう、仙台初上陸の『いきなりステーキ』に行き、立ち食いならぬ座り食いをしてきたこともあったっけ。。こうして食べ歩きをする中で、奈津子さん職員も何となく同じ気持ちになりました。『食べ歩きをしたら美味しいお店がいっぱい！お店の人いろいろと配慮してくれるけど、反対に車いすでは少し入りにくいお店も…。みんなにも美味しいお店を教えてあげたいな～。グルメリポートで発信できないかな～？』こうして『奈津子さんのグルメリポート』が始まりました。お出かけのたびに、料理の味はもちろんお店や従業員さんの雰囲気、お店のバリアフリー度などを総合的に判断して、5つの星で評価します。奈津子さんの想いを言葉にするのは職員の役目です。こうして出来たりレポートを、不定期ですがホームページで発信しました。言葉を発することのない奈津子さんでしたが、内に秘めた想いをずっと活動を共にしてきた職員が紡いで、たくさんの人たちとつながることができたのでした。今年は、昨年から温めていた『秋保温泉でのお泊りグルメツアー』の計画も春から始動していたところでしたので、突然の訃報に残念でなりません。。

日常生活のすべてに介助と医療的なケアが必要な奈津子さんは、その生きざまと存在そのもので多くを私たちに遺してくれました。自分らしく生きぬいた奈津子さんのその輝くような人生に、少しでも関わることができたことを私たちは嬉しく思うのです。

仙台つどいの家のお姉さんの存在だった奈津子さん。

食べることが大好きで、クリスマスのランチ外出や温泉ホテルをはじめ、いろんなお店にお出かけしました。あなたを失った哀しみは簡単には癒えるものではありませんが、あなたと過ごした時間をみんなは決して忘れません。

ご冥福をお祈りいたします。

(令和4年11月21日 仙台つどいの家 一同)



ありがとう、奈津子さん。。合掌。 (管理者 山口 収)

仙台つどいの家

「すて〜じ」開催しました！！

冷たい風が吹き始めた、12月16日。仙台つどいの家で実践発表会『すて〜じ』が無事開催されました！！『すて〜じ』とは一人の利用者さんにスポットを当て、日々の活動や支援を映像にまとめたものを上映し、しょうがいのある方々が地域の一員として共に生活をしていくために具体的にどのようなことが必要なかをみなさんと一緒に考える催しです。今年度も、コロナウイルスの影響でWEB開催となりましたがたくさんの方がご鑑賞くださいました。今回は、過去に作成した作品



2本と新たに『工藤望さん』の作品

を上映しました。ストーリーの中では、日々過ごす中で「ドアの開閉」や「大きな音」、「感触」など気になる事が多い望さん。しかし、地域に一步出れば「楽しいこと」が沢山待っているのです。そんな中、常連で通っていたコンビニでは気になることが多く、『出入り禁止』を言い渡されてしまいます。いろいろなんこざわりがある望さんが地域で「自分らしく」生活していくためにさまざまなことに挑戦している姿が描かれていました。



↓↓今回は望さんのすて〜じを作成した松原さんにインタビューをしました！↓↓

Q1. 今回の望さんのすて〜じを通して、一番伝えたかったことはなんですか？

A1. 自閉症特有の「こだわり」がある望さんが「地域の店で買い物をする」という当たり前のことを叶えていくには多くの課題があったこと、そんな中でも社会生活を送り望さんも支援者も周囲も変わっていったことです。



Q2. 今後、望さんが生活をしていく中でどのように支援をしていきたいですか？

A2. 支援者が望さんの想いを代弁していき、周囲の理解を得ていきたいです。言葉で伝えることが難しい望さんが「何に困って興奮しているか」を周囲に伝えて理解を得ることで「生きづらさ」が解消されていくと思います。



Q3. すて〜じを作る中で一番苦労したことはなんですか？

A3. 以前行っていた取り組みの為、映像編集に使う動画や写真が少なかったこと。以前一緒に支援していた仲間の力を借りて無事に完成することが出来ました。みんなありがとう！！



松原さんありがとうございました！

まさにフラボー！！



(記：高橋あ)

Let's 木下大サーカス

11月29日に達紀さんと賢治さんで『木下大サーカス』に行ってきました。行きの車中では、二人ともワクワクが止まらずに落ち着かない様子。会場に到着するとサーカスの大きなテントにビックリの二人……。残念ながら場内での写真撮影は出来なかったのですが、賑やかな雰囲気と熱気がとても伝わってきました。最初はピエロの前座があり細かい芸で場を和ませてくれるのですが、お二人の反応はイマイチ……。(笑)。公演の中で一番興味をもっていたのは動物の演目でした。大きな象やライオンが目の前で飛んだり、跳ねたり……。それをみて達紀さんは手を叩き、賢治さんは大きく目を開いて「すごい、すごすぎる！」とステージ向かって気持ちを伝えているかのような様子でした。二人の(四人の?)こんなに楽しんでいる表情が撮影できなかったのがすごく残念です。帰りの車中でも興奮が冷めやらぬ様子(職員もね!)でした。また行きたいですね!! (記:八鍬)



女子会ランチ



くるみグループの愛子さんからの、「今年もけやきと一緒にランチに行きたいなあ〜!」の一言から女子会ランチの計画の話し合いが始まりました。まずは行き先からです。何がいかとみんなで意見を出し合っていると、愛子さんから「はまゆうのピザ美味しいよ」との意見が♪

すると有さんが「ピッツァ、ピッツァ」と笑顔で話し、智香さんは目を大きく開き、智子さんも手を叩いています。その様子から今年の女子会ランチの場所は、はまゆうに決定しました!!

そして……。みんなが楽しみに待っていた女子会ランチ当日♪ 通所時から興奮した様子の奈美さん(^-^)/行きの車の中はみんなワクワクしています。はまゆうに着き、それぞれ好きなピザやデザート注文していきます。美奈さんは生ハムとフレッシュバジルのピザを頼みました。石窯で焼かれたピザが運ばれてくると「美奈ちゃんのきたー」とニコニコで食べすすめ、あっという間に完食です。普段は小食の奈美さんもペロりと食べていました。みんな焼き立てのピザの味と楽しい女子会に大満足の様子でした(*^-^*)

コロナで外出や外食が難しい中でしたが、みんなの笑顔が本当に素敵だなと思いました。 (記:菊地)

大空に近づいてみよう



ある日の活動話し合いでの一コマです。『そうだ！最近、あんまり外出してないなあ』ということで、斎さんとおでかけすることになりました。

さて、どこに行って何をしよう？話し合いをしてエレベーターに乗るのをメインに展望台で景色を見てこよう！に決まりました。場所は仙台SS30ビルです。ご存じの通り、仙台の中ではかなりの高層ビル、そしてエレベーターの中



から外が見られるというスポットなので期待度抜群！！当日は最高の天気で、皆から「いってらっしゃい、天気良くてよかったね！」と声を掛けられて最高の笑顔（ニコケン）で出発です。しかし車中では少し緊張ぎみ、下を向いて表情が硬くなってしまいました。到着しビルを見上げたり、写真を撮ったり、クリスマスツリーを見ているうち

に、また笑顔が戻ってきました。「さ～、お待ちかねのエレベーターに！」いざ乗ってみるとまた緊張で笑顔なし・・・まあ、やっぱりいきなりはそうなるよね。少し展望台でリラックスしてからまた乗ろう！ということで、平日で貸し切り状態の展望台は超絶景・・・しばし声も出さずに見惚れてしまいました。「よ～し、ここからまたエレベーターに乗りますよ～！」今度は下りです。なんと乗ったとたん満面の笑み！！斎さんの笑顔に職員が調子に乗ってしまい、そこから上がったたり下がったり4往復もしてしまいました（笑）。それでも斎さんは笑顔（ニコケン）で楽しさを伝えてくれました。コロナ禍という環境で、なかなか医療的ケアの必要な方の外出は難しいものがありますが、本人の体調と当日の動き、家族からの了承を得て、なんとか外出を成功させることができました。なんとといっても斎さんの笑顔が最高でした！また行こうね・・・！



（記：有住）

※（ニコケン）・・・笑顔（ニコ）＋ 斎健二さんの（ケン）＝（ニコケン）

めいぶる忘年会



12月27日にめいぶる忘年会を行いました！めいぶるは通常パン工房で活動を行っているグループです。2022年は12月23日が最後の営業日となりました。忘年会では一年を振り返りながら、手作りピザを作りました♡もちろん生地から！！

いつもパンを作るときは中身のグラムはきっちり量る皆さんですが、忘年会だけはグラムを気にせず思い思いに具材を乗っけていきます笑

👉和風と洋風のピザを作る予定でしたが、オリジナルピザになりました笑。

写真は七海さんのピザです！！👉👉👉👉具材もチーズもどっさり！！おいしそうですねえ👉自分で作ったピザは格別で一瞬でなくなりました

👉午後は、片づけをしながらサーティーワンアイスで茶話会👉2023年もおいしいパン作っていきましょうね！みなさんのご来店お待ちしております（´◇`）♪

（記：高橋）



研修報告コーナー

三施設合同研修会

11月13日に、三施設合同研修会に参加しました。この研修会は、長年重いしょうがいのある方たちの地域での暮らしを支援している『朋』（神奈川）・『愛光園』（愛知）・『青葉園』（兵庫）が毎年開催しているもので、つどいの家も数年前から仲間に入れていただき、支援の実践について発表をしています。今年度のテーマは『共々の心のふるえを取り戻そう！』でした。私は今回、昨年度まで一緒に過ごしていたつどいの家・アプリの千葉路義さんとのコミュニケーション支援について発表させていただきました。

路義さんは言葉でこそ言わないですが、いつも全身で、全力で想いを伝えてくださっています。そんな路義さんの伝えていることや気持ちをもっと知りたい！と思えば思うほど、路義さんも応えるかのように、喜怒哀楽をより伝えてくださるような気がしていました。私たちはしょうがいの有無に関わらず、人の気持ちを100%理解することは難しいと思います。それでも気持ちを分かりたい、寄り添いたいと思い、丁寧に聞き取りをし、試行錯誤していくこと自体が大切なのだろうなと感じました。それはどの事業所においても同じで、今も仙台つどいの家の利用者と心ふるえる場面に嬉しくなることが日々たくさんあり、やりがいにも繋がっています。そんな心ふるえる瞬間を大切に、毎日過ごしていきたいと研修を通して改めて思いました。（記：淡路）

法人全体職員研修

法人全体職員研修が12月16日に行われました。今回も全体で集合ではなく、ウェブでの研修となりました。テーマは「サービス等利用計画と個別支援計画の連動性（活動はどのように組み立てているのか）」「新型コロナウイルス・ビフォーアフター」でした。

法人の通所の各事業所5か所からの実践の発表で、それぞれが映像も使った分かりやすい内容でした。各所での発表は、コロナ禍で外出や外食の機会は減っていて利用者さんがやりたいことや出来ることが少なくなっている。制約が増えている状況で、様々な工夫をして活動を組み立てている様子はとても参考になり、励みにもなりました。

仙台つどいの家は「個別支援計画の実際」という内容で、早川奈津子さんの個別支援計画、温泉旅行実現までをテーマにパワーポイントでの発表をしました。本人がやりたいことを実現していくための過程を本人と一緒に丁寧に進めて行った内容を知ってもらえたと思います。奈津子さんから、今しかできないこと、やろうと思っていることを先延ばしにしないですぐ実行する、行動することが大切だと学ばせていただきました。ありがとう早川奈津子さん。（記：佐藤智）



ながおか みく close-up 長岡美空さん

今回のclose-up!は、さんしょグループの長岡美空さんです。美空さんは、アートを見ること・アニメを観ること・味見をすることなど好きなことが沢山あります。その中でも“味見をすること”は

仙台つどいの家での活動の中でも楽しみな時間です。給食でデザートが出ると、舌を動かしてゆっくり味わいます。

生クリームやチョコなどの甘い物だけではなく、カレーや焼肉のたれも好きです。また、今年は初めて野球観戦に行きました。応援席に近い席だったので、BGMや太鼓の音がよく聞こえ、応援バットを両手に持ち美空さん自らバットを叩いて応援していました。親指と人差し指を上手に使い、物をつかむことが得意な美空さんは、選手

の応援タオルをしっかりと持ち、すっかりファンの一員です。まだまだ好きなことを探求していきたい美空さんです。

(記：石木田)



職員コラム

今回は・・・高橋あかねさんです！

今年度コペルより異動してきました、高橋あかねです！出身は山形県新庄市です。新庄の特徴として夏は熱く、冬は雪が多く今年も大雪で毎日雪かきが大変そうで、また、毎年8月24日～26日の3日間新庄まつりというユネスコ無形文化遺産にも登録されたお祭りがあります！子供は山車（やたい）を引っ張り、中学生からは山車の後ろで太鼓、笛、鐘を用いて町内ごとにアレンジの利いたお囃子を奏でます。私は小学生の頃から姉と一緒にお囃子に参加していました。星空の下を綺麗に彩る新庄まつり是非来てみてくださいね♡

私の好きなことは音楽を聴くことです。洋楽が好き特にAvicii(アヴィチー)を聴きます。彼は2018年にこの世を去ってしまいましたが…。高校生の頃から大会前に聞いたり今は出勤時に聞いたり私のバイブスでもあります！話は変わりますが、私には姉が2人います。姉たちの影響で幼少期から剣道を習っていました。高校生卒業とともに引退しましたが、一応3段持っています♪ちなみに母は剣道の先生をしています。今年で入職して6年目に突入しましたが、剣道で培った行動力と粘り強さを活かして、元気に皆さんと関わっていきたいと思います！！ (記：高橋)



スケジュール schedule

令和5年2月

- 1日(水) イオン仙台幸町店合同イベント
- 2日(木) ケース会議 13:30 降所
- 9日(木) 音楽療法① 生け花①
- 10日(金) 仙つ権利擁護委員会
フードドライブ
- 15日(水) 防災ネットワーク訓練
- 16日(木) 音楽療法② 生け花②
- 17日(金) 施設懇談会 防災訓練
- 20日(月) ケース会議 13:30 降所
表現展(～24日)
- 24日(金) 職員会議



令和5年3月

- 2日(木) ケース会議 13:30 降所
- 7日(火) 新任職員研修(振り返り)
- 9日(木) 音楽療法①
- 10日(金) 仙つ権利擁護委員会
フードドライブ
- 15日(水) 防災ネットワーク訓練
- 17日(金) 新任職員研修(振り返り)
- 20日(月) ケース会議 13:30 降所
- 22日(水) 施設懇談会
- 23日(木) 音楽療法②
- 24日(金) 職員会議



編集後記

新しい年を迎えたと思ったら、もう一か月が過ぎようとしていますね。月日の流れが早く感じるのは私だけでしょうか。。? まだまだ厳しい寒さが続く毎日ですが、温かいものを食べて心も身体もあつたまろうと思います♪ 今年もよろしくお願いします。
(記: 菊地)

ご協力ありがとうございます

ボランティアとして協力して頂いた皆様

(11月7日～令和5年1月4日まで)

平さん、吉田さん、有本さん
長井さん、平田さん

見学・来訪者など

東北大学: 松下さん、東北文化学園大学: 小山さん、後藤さん、音楽療法: 向井田先生・山崎先生、生け花: 濱谷先生、後援会: 針持会長、東北福祉大学: 三塚さん、日野さん(Tagomaru)、中吉さん(ライムライト)、熊谷さん・若生さん(サニースポット)、ハンズ仙台、ヤクルト、アグリ仙台、ほまれフーズ、マルイ、マルキ水産、サトー商会、ダスキン、東北食材、日本テクノ、仙台太気堂、ジェーシーアイ、日本環境衛生研究所、日新設備

法人職員: 飯田、小原、片桐、森、佐藤(吉)、阿部、小野、佐藤(愛)、福地、加藤、佐々木、大累、加藤、村上、小林、佐藤(靖)、三浦(郁)、山口、寺島、菅原、菊地、岩槻、上野、高杉、金成
ほか多数
(以上、ご芳名順不同)

缶回収

12・1月分の納品額

合計 10,200 円でした。

ご協力ありがとうございました。

